

## 【合気会 四級審査のポイント】

受審者名 ( )

## 審査のポイント

- ・名前を呼ばれたら、はっきりと返事をする。
- ・審査員は正面に向かい、右端に座る。
- ・受審者は正面に向かって右に座り、  
受けをとる者は受審者と同レベルとし、正面に向かって左に座る。
- ・審査の前後に礼をきちっと行う。  
正面→先生→互い。互い→先生→正面。 または先生の指示に従う。
- ・間違えても声を出さず、技をやり直す。
- ・審査の間は許可のない発言はしない。
- ・受けは投げられていないのに勝手に受けを取らない。
- ・師範・審査員の指示する「技」を左・右、表・裏、または左・右連続で行い、  
「やめ」がかかるまで継続して行う。

## 共通する技のポイント

- ・技の表と裏をはっきりと区別できているか。
- ・姿勢よく技を行っているか。体は常に垂直に。

## 四級審査技のポイント

|    | 攻撃等   | 技・動き                     | ポイント                                                                                                                                                                 |
|----|-------|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 立技 | 正面打ち  | 一教 表・裏<br><br>右相半身スタート   | 一教の <b>腕抑え</b> が体現できているか。<br>・打ちに対し一教運動による捌きができているか。<br>・返しができているか。<br>・受けに対する真中を意識してできているか。<br>・手法は問わず、落としができているか。<br>・座り極めは跪座になっているか。<br>・座り極めを維持しつつ、離脱がしっかりできている。 |
| 立技 | 片手肩取り | 二教 表・裏<br><br>左逆半身スタート   | 二教の <b>小手回し</b> が体現できているか。<br>・顔面への当身により、間合いがしっかりとれているか。<br>・肩取りの崩しができているか。<br>・相手の手を二教の持ち手で持てているか。<br>・座り極めで、跪座になっているか。<br>・ <b>裏</b> の立極め：相手対し腰が正対しているか。           |
| 立技 | 横面打ち  | 四方投げ 表・裏<br><br>左相半身スタート | ・横面打ち：表は表捌きで。裏は側面入身捌きで。<br>・転回捌きで、反り返っていないか。<br>→相手と背中の中の隙間はないように。<br>・最後は座り極めで。それまでは投げで。                                                                            |
| 立技 | 正面打ち  | 入身投げ<br><br>右相半身スタート     | ・相手の首に当てる手は矢筈やはずになっているか。<br>・崩しができているか<br>・起しができているか。<br>・投げができているか<br>・残身がきちっとできているか                                                                                |
| 座技 | 座技呼吸法 | 中段持たせスタート                | ・初動での崩しができているか<br>・極めで、跪座になっているか。<br>両足が臀部の下にきちっと収まっているか。                                                                                                            |